

人・自然・社会の調和を保ちながら  
豊かな生活環境を想像することを通じて  
地域社会に貢献する



# 会社概要 ABOUT

|      |                                 |
|------|---------------------------------|
| 社名   | 株式会社タイヨーエンジニア                   |
| 設立   | 昭和40年2月2日                       |
| 資本金  | 4500万円                          |
| 年商   | 年商7億1000万円 (第48期 H30.10～R01.9)  |
| 所在地  | 〒389-0512 長野県東御市滋野乙1302番地       |
|      | TEL. 0268-62-1700               |
|      | FAX. 0268-62-2721               |
| 社員数  | 54名(女性9名)                       |
| 代表者  | 代表取締役社長 佐藤芳明                    |
| 営業登録 | 建設コンサルタント (建設大臣登録 建26第1272号)    |
|      | 測量業者 (建設大臣登録 第(11)-4504号)       |
|      | 補償コンサルタント (建設大臣登録 補25第416号)     |
|      | 一級建築士事務所 (長野県知事登録 (佐久)D第96291号) |



我社は、社会基盤形成のコンサルタントとして、  
誠実を旨とし、技術の研鑽に努め  
社員の福利向上と社業の充実をもって 社会の発展に貢  
献します

# 代表あいさつ MESSAGE

1965年2月（昭和40年）に創業し、 大空に輝き、 昇らない日がない太陽のように、 あらゆる生物に命を与え、 恵みを与え、 生きる勇気を与えられる存在でありたいと、 1972年2月（昭和47年）の組織改革により、 株式会社タヨーエンジニヤが誕生いたしました当社のロゴマークにはそんな熱い思いが込められています。



# 人と自然の間に

全社員が多様化する社会ニーズを的確に捉え、柔軟な発想と高い知識に裏付けされた知恵をもって公共事業の一翼を担って参りました。

ひとつひとつの仕事に真剣に向かう姿勢が、その信頼できる技術力が、お客様から高い評価をいただいております。

当社は、総合建設コンサルタントとして、日々人材の育成と技術の研鑽を重ね、柔軟な頭脳を持つプロフェッショナルとしてお客様から信頼され、期待される企業を目指し、より一層の努力をして参ります。



令和2年4月 吉日

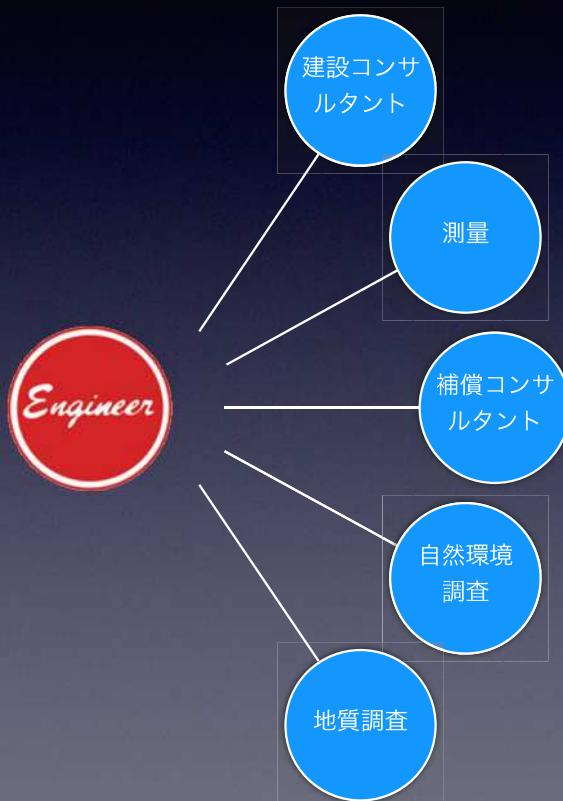
代表取締役社長 佐藤 芳明

# I. 事業紹介

常に先進の技術とノウハウを追求し、人にやさしい  
地域社会づくりに取り組んでいます



# 社会基盤形成のコンサルタント

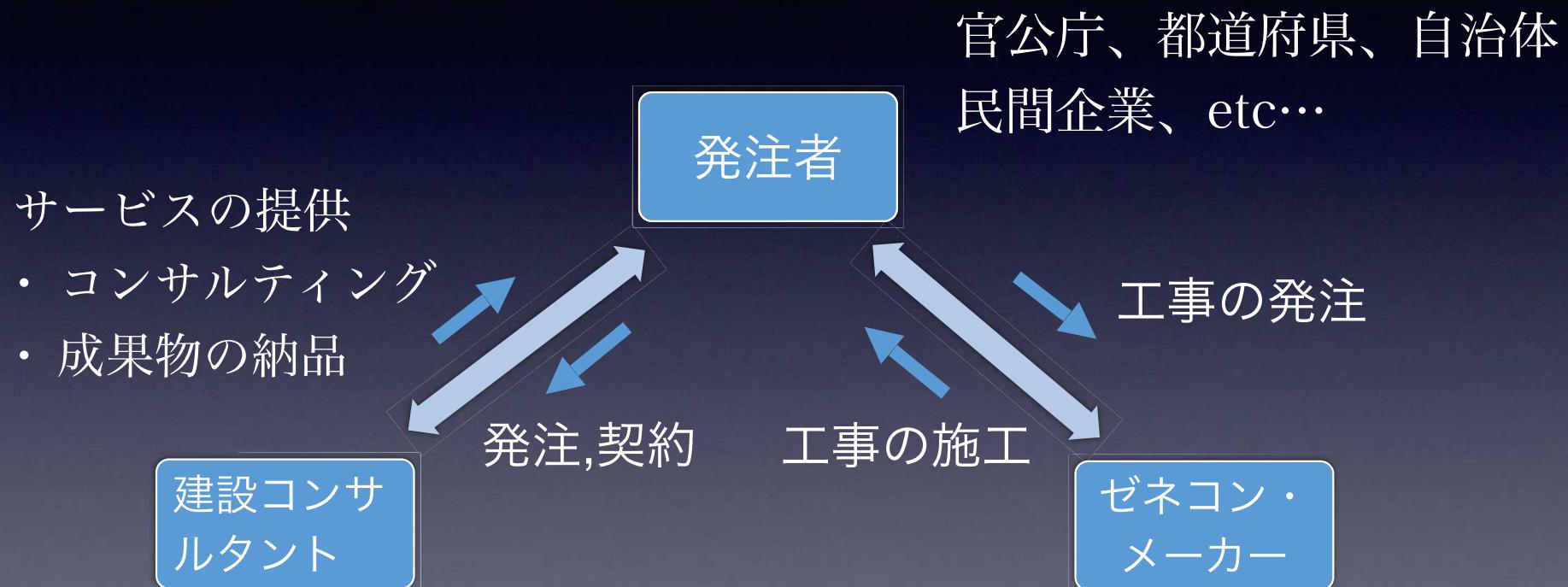


私たちの日常生活は、様々な施設に支えられ成り立っています。

これらの施設は、私たちの生活や産業に欠かせないものであり、社会共通の財産であることから社会資本と呼ばれています。

タイヨーエンジニアは、建設コンサルタントとして、“社会資本にかかるすべての分野の知識を持ち、顧客の相談に応じてアドバイスや指導を行う専門家”集団です。

# 当社の役割



# 業務の流れ



・建設コンサルタントは、発注者のパートナーとして企画立案から調査計画、設計等の業務によって事業執行の支援を行っています



## II. 事業領域

多様化する社会ニーズを的確に捉え、柔軟な発想と高い知識に  
裏付けされた知恵をもって公共事業の一翼を担って参ります



# 安全安心のご提案

環境を考慮し未来を見据えた社会インフラを提案します

道路



道路利用者の利便性・安全性向上を追求します

もっとも身近な社会インフラである道路の計画から長寿命化まで、路線特性に配慮し、最大の整備効果となるような提案を目指します

ダム・河川・砂防



CIM技術を活用した土砂災害対策を計画します

3次元の測量結果をもとに施設の配置計画を行うなど、最新のCIM技術を用い、課題の抽出・解消を繰り返しながら、地元の安心安全を実現します

橋梁・構造物



維持管理に配慮し、橋梁構造を提案します

埋設物など既存施設との緩衝や、自然環境保全など、各種制約条件を整理し、景観や維持管理までのコストを考量した上で、最適解を求めます

# 災害への対応

災害の状況を迅速に把握し、復旧に向けてサポートします



令和元年度台風19号災害  
土石流発生による家屋の倒壊：佐久穂町高山地区

企業の使命と職責である「社会インフラを維持する」ため、災害で崩れた道をいち早く復旧するため、様々な技術を持ってサポートしています。

令和元年度台風19号による降雨により東信地方で統計開始以来最大の雨量となり、出水により千曲川流域では、護岸の決壊、橋梁や道路の崩落、土石流による人家の倒壊など各地に甚大な被害をもたらしました。

当社は長野県との災害時緊急協定に基づき、東信地方（上田・佐久地域）の約100か所の社会インフラの災害復旧を担当しました。

# タイヨーエンジニアの強み

50年以上に渡り、地域の安心・安全を支えるため、多様化する社会ニーズを的確に捉え、柔軟な発想と高い知識に裏付けされた知恵をもって公共事業の一翼を担って参りました。

ひとつひとつの仕事に真剣に向かう姿勢が、その信頼できる技術力が、お客様から高い評価をいただいております。



優良技術及び優秀技術者局長表彰

国土交通省

関東地方整備局利根川ダム統合管理事務所

H30利根川ダム管内測量業務